

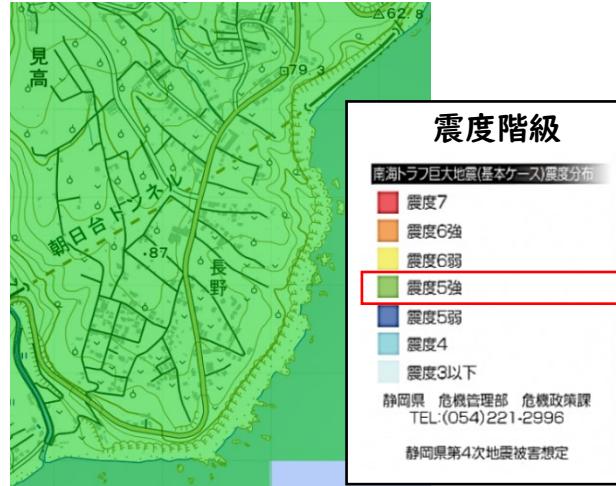


地震

手順③ 地震・液状化のリスクを確認（記入はありません）

震度5強の揺れが想定されています（液状化については、対象となる地層なし）

揺れやすさマップ



液状化危険度マップ



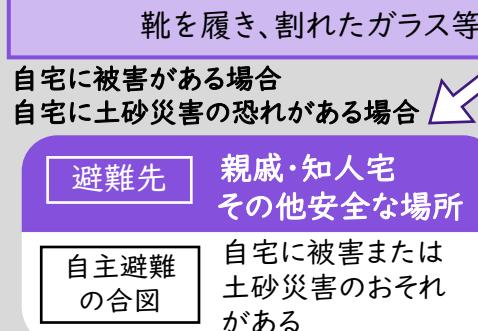
手順④ 大地震発生時の対応を確認し、記入

大地震発生時

- ・落ち着いて自分の身を守る
- ・火の始末は素早く
- ・ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する

揺れが収まったら

- ・火元を確認、出火していたら初期消火
- ・家族の安全確認
- ・非常持出物を手近に用意する



発災時の行動や避難生活の心構えを確認しておきましょう

⇒参考: 河津町防災ガイドブック地震編No.1

家の中での安全を確保するため、
具体的な「家の中の安全対策」を
確認しておきましょう

⇒参考: 河津町防災ガイドブック地震編No.4

家具が転倒するとどうなるの？

建物が無事でも家具が転倒す
ると、その下敷きになってしま
ったり、室内が散乱することに
より逃げ遅れてしまう場合があ
ります。家庭での被害を防ぎ、安
全な逃げ道を確保するためにも、
家具の転倒・落下防止対策を実
践しておきましょう。



出典: 河津町防災ガイドブック地震編No.4抜粋

河津町 長野地区 わたしの避難計画 作成ガイド

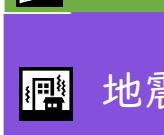
「わたしの避難計画」とは

実際に災害が発生したとき(発生する前に)、自分や家族、地域の人と速やかに避難ができるよう、あらかじめ避難先や避難の合図等を整理しておくものです。

<目次>



大雨



河川氾濫



土砂災害



地震

手順① ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

P2

手順② 避難先、自主避難の合図を確認し、記入

P3

手順③ 地震・液状化のリスクを確認（記入はありません）

P4

手順④ 大地震発生時の対応を確認し、記入

P4

<見本>

手順①

災害リスクチェック欄 作成ガイドを見て災害リスクなどを記入しましょう

表面

手順① ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

河川氾濫による危険 (どちらか1つに図をする)	土砂災害による危険 (どちらか1つに図をする)
<input checked="" type="checkbox"/> 浸水のおそれあり (河川の浸水想定区域内に居住)	<input checked="" type="checkbox"/> 土砂災害のおそれあり (土砂災害警戒区域に住んでいる)
[] を [] で囲もう <input type="checkbox"/> 0.5m~10m未満 <input type="checkbox"/> 3m~5m未満 <input type="checkbox"/> 0.5m未満 <input type="checkbox"/> 0.5m~3m未満	[] を [] で囲もう <input type="checkbox"/> 土砂災害特別警戒区域に住んでいる
<input type="checkbox"/> 危険なし	<input type="checkbox"/> 危険なし

手順② 手順③ 手順④
作成ガイドP3～を見て、各災害について避難先、自主避難の合図を記入しましょう
裏面のリスクチェック欄も記入しましょう

わたしの避難計画 (河津町 長野地区)

手順②

避難カード

災害	避難先	自主避難の合図
河川氾濫	親戚の家	高齢者等避難
土砂災害	親戚の家	高齢者等避難
地震	○○公民館	ゆれがおさまってすぐ

避難カード

災害	避難先	自主避難の合図
河川氾濫		
土砂災害		
地震		

手順③ 地震・津波のリスクを確認し、記入

裏面

手順④

自宅に津波が来る



自宅に津波が来ない



●避難のタイミング

強い揺れが収まったらすぐに
または
強い揺れを感じなくても
「津波注意報」や「津波警報」
「大津波警報」が発令されたら

●避難のタイミング

強い揺れが収またら

裏面も記載して携帯するようにしましょう

わたしの避難計画 (河津町 長野地区)

P1



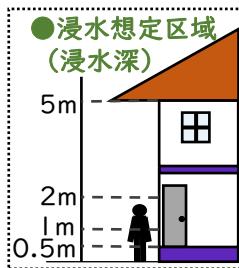
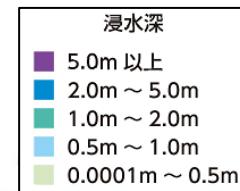
河川氾濫・



土砂災害

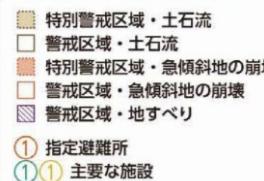
手順② ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

ア 河津川の近くにお住いの方は、洪水ハザードマップで河川氾濫による危険を確認し、「わたしの避難計画」にチェック図しましょう。



参考:国土交通省ハザードマップ

イ 土砂災害ハザードマップ(河津町ガイドブック)で土砂災害による危険を確認し、「わたしの避難計画」にチェック図しましょう。



○警戒区域 土石流 急傾斜地の崩壊 地すべり

それぞれ土石流、急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)、地すべりのおそれのある地域

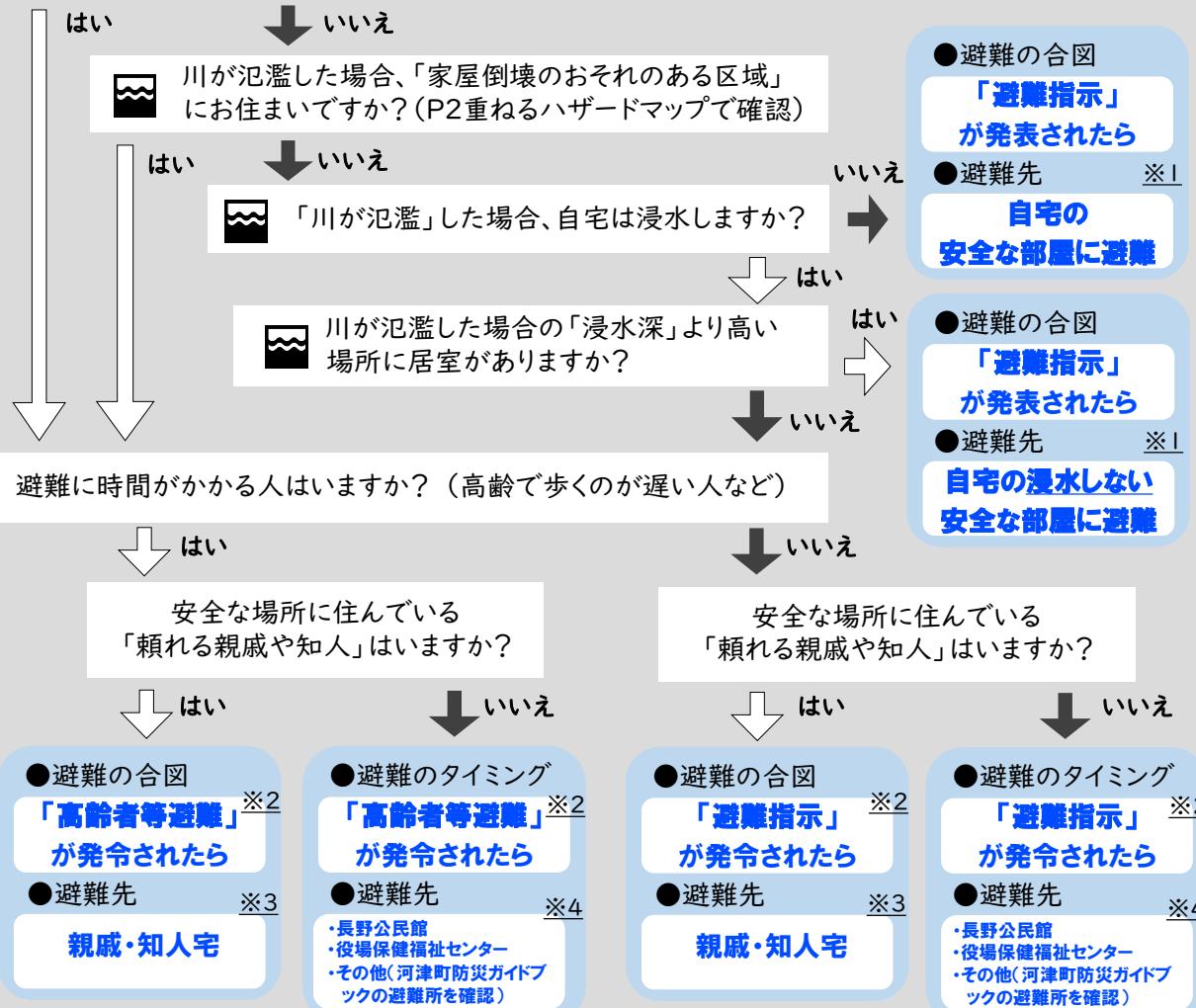
○特別警戒区域 土石流 急傾斜地の崩壊

土石流または急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)が発生した際に建物の破壊が生じ、住民等の生命や身体に、著しい危害が生じるおそれのある地域

手順③ 避難先、自主避難の合図を確認し、記入

ア 避難先・自主避難の合図を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう。

「土砂災害」の危険がある場所にお住まいですか？(土砂災害警戒区域など)



※1 水が引くまでの間の「飲み水・食料」や「簡易トイレ」などの持ち出し品を準備しておこう！
※2 高齢者等避難が発令されるよりも前に「自主避難所」が開設されている場合もあります。
※3 親戚や知人の家には、安全に避難できるうちに避難しよう！
※4 「河津町防災メール」から避難に関する情報を確認しよう！

○情報収集手段：河津町防災メールに登録しましょう

町の災害や防災等の行政情報を迅速に受け取れるよう、携帯電話等へ電子メールで配信するサービスを行っています。

登録はこちらの二次元コードから行うことができます。↓



防災・防犯情報等【登録済の方から順次配信】

- 地震・津波情報
- 気象警報(大雨・洪水警報等を配信)
- 避難に関する情報等
- その他の情報



出典:河津町防災ガイドブック 情報No.1抜粋